

春日部駅鉄道の高架化から始まる「これからのまちづくり」の第一歩

春日部駅周辺のエリアプラットフォーム構築に向けた 官民連携まちづくり説明会

2025年8月25日



- 1.はじめに
- 2.春日部駅高架化に関するご説明
- 3.受託者CCCのご紹介
- 4.本プロジェクト内容のご説明
- 5.質疑応答
- 6.アンケートご協力をお願い

春日部駅の鉄道高架化に伴い、
中心市街地をはじめ、まちが大きく変わろうとしています。

そのなかで、これから変わっていくまちを考えるきっかけとして、
是非足をお運びください。

- 春日部市として実現したいこと
- 官民連携まちづくりとは
- エリアプラットフォームとは 等

エリアプラットフォームとは？
まちづくりや地域課題解決に関心がある方々が集まって、協議、調整を行うための場

111人

本日のご参加者（事前アンケート結果）

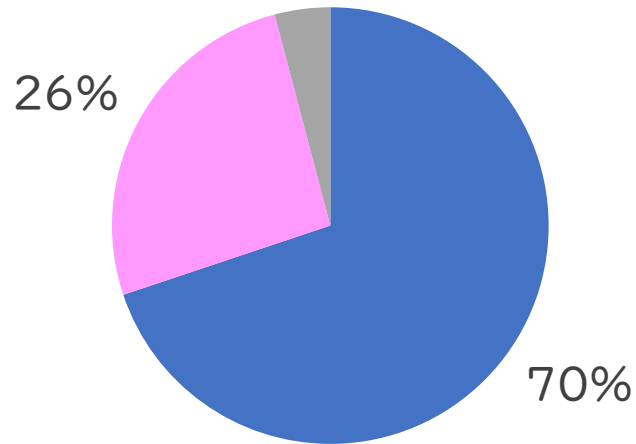
25年8月19日時点

N=73

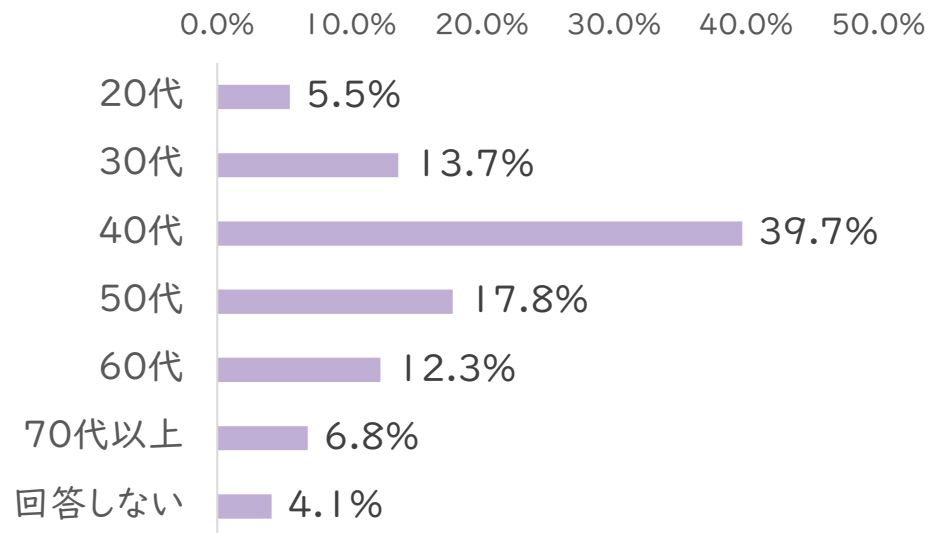


性別

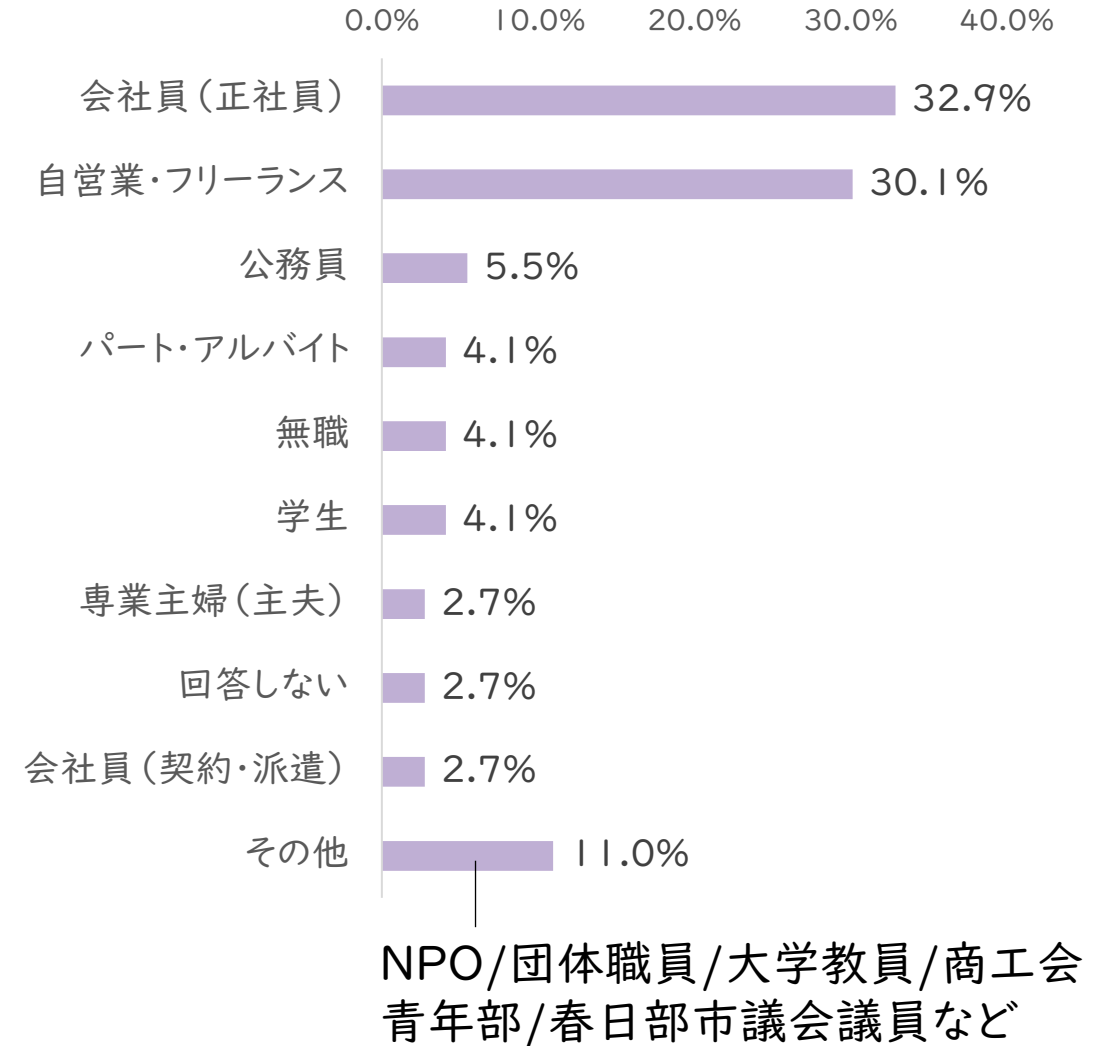
■ 男性 ■ 女性 ■ 回答しない

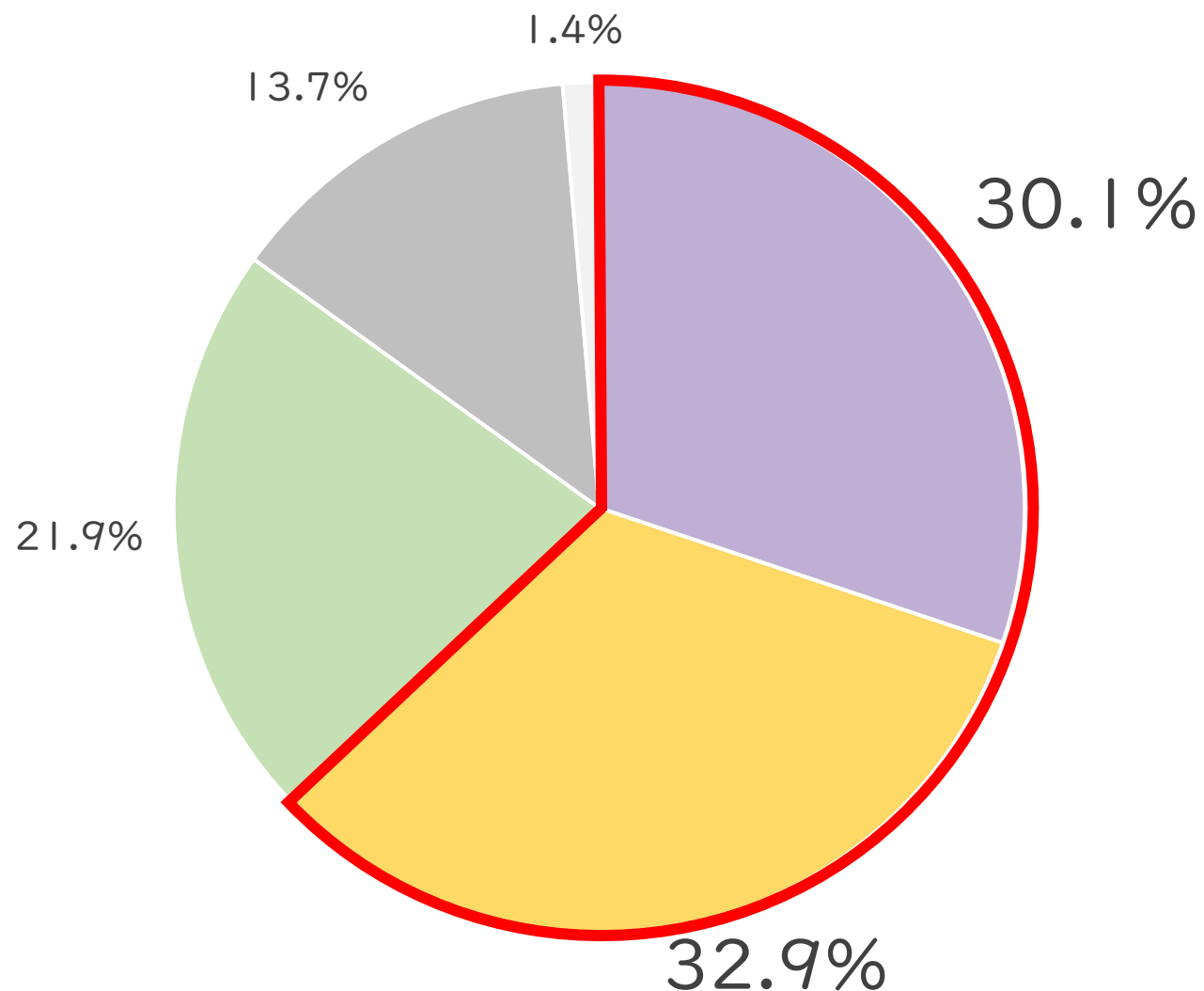


年代



職業





まちづくりに関わっている方

63%

- 積極的に関わっている (企画・運営などの中心的な役割)
- 関わっている (イベント参加やボランティアなど)
- 関心はあるが、まだ関わっていない
- よくわからない
- 関心はない

活動エリア	詳細
春日部駅周辺	ふれあいキューブ、中央一丁目、キャリア支援、CCC、商店街、未来への関心
北春日部・内牧エリア	内牧かすかべ農園、北春日部駅周辺、夢の森公園、シェアアトリエ構想
武里エリア	わたしの基地、武里市民センター、中高生居場所づくり、ミルクィウェイ、牛島地域
中央エリア	春日部市中央区（朝カフェ・昼カフェ）、市民活動センター、春日部中央
庄和エリア	庄和商工会青年部、庄和地域への関心
南桜井駅周辺	南桜井駅周辺
商店街	粕壁商店街NEXT PROJECT、春日部商工会議所青年部
春日部市内全域	CAFE Bloomy's、市内カフェでの委託販売、マルシェ、エンゼルドーム前イベント、文化活動、花材教室
周辺市町村・広域	杉戸町（ココティすぎと等）、草加、越谷、東武鉄道沿線、埼玉県内、東京・神楽坂、横浜市
その他・不明	自治会活動、活動場所未定、将来的な関心、銀行としての関与、まだよくわからない など

- 1.はじめに
- 2.春日部駅高架化に関するご説明
- 3.受託者CCCのご紹介
- 4.本プロジェクト内容のご説明
- 5.質疑応答
- 6.アンケートご協力をお願い

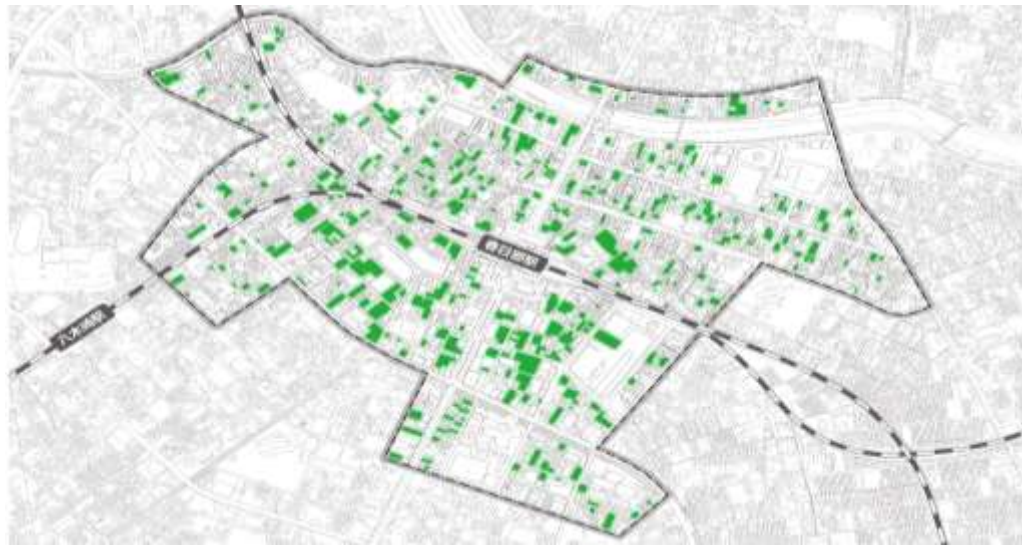
1. 中心市街地の現状
2. 今後の都市基盤整備などの動向
3. 課題解決に向けた取り組み

中心市街地の空洞化と魅力の低下

- ・後継者不足による商店街の高齢化とそれに伴う活力の低下
- ・商業施設の撤退・廃業による賑わい低下及び購買行動の市外流出
- ・空き店舗、コインパーキングなど低未利用地の増加

商店街の活力低下

→まちの「スポンジ化(低未利用地化)」



 低未利用地(青空駐車場等)

購買行動の市外流出

春日部市内で「家族で買いものを楽しむ」割合が減少

(購買率)	春日部市	越谷市
2000年	70.8%	8.5%
↓ 大型商業施設 立地動向	2008年：ララガーデン開業 2013年：イオンモール開業 2016年：西武百貨店 (新館ビル) 閉店	2008年：越谷(1977)開業
2015年	65.6%	16.7%
増減	5.2%減	8.2%増

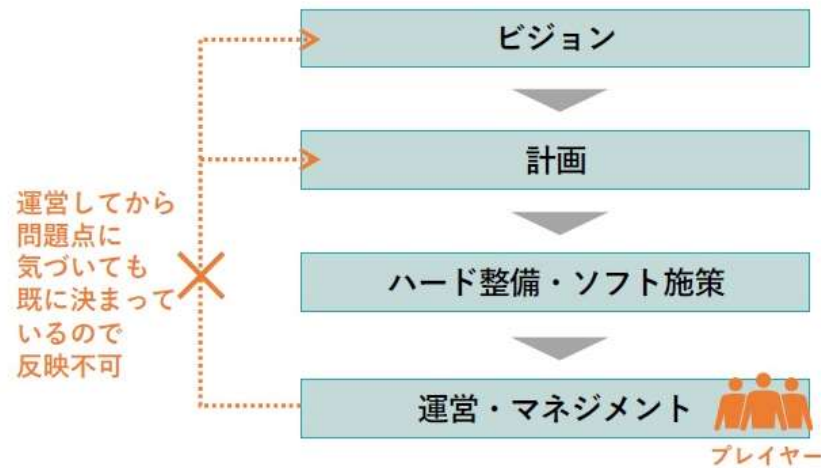
出典：埼玉県広域消費動向調査



出典 | 埼玉県広域消費動向調査

有効に利活用されていない公共施設（歩道や公園等）の配置
行政主導で整備した中心市街地の公共施設は、使い勝手が悪く、有効活用されていない

上から決まっていくので、
実際に運営をしてみてもうまくいかなかったとしても
計画や整備に反映できない



イベント開催者の過去の意見として

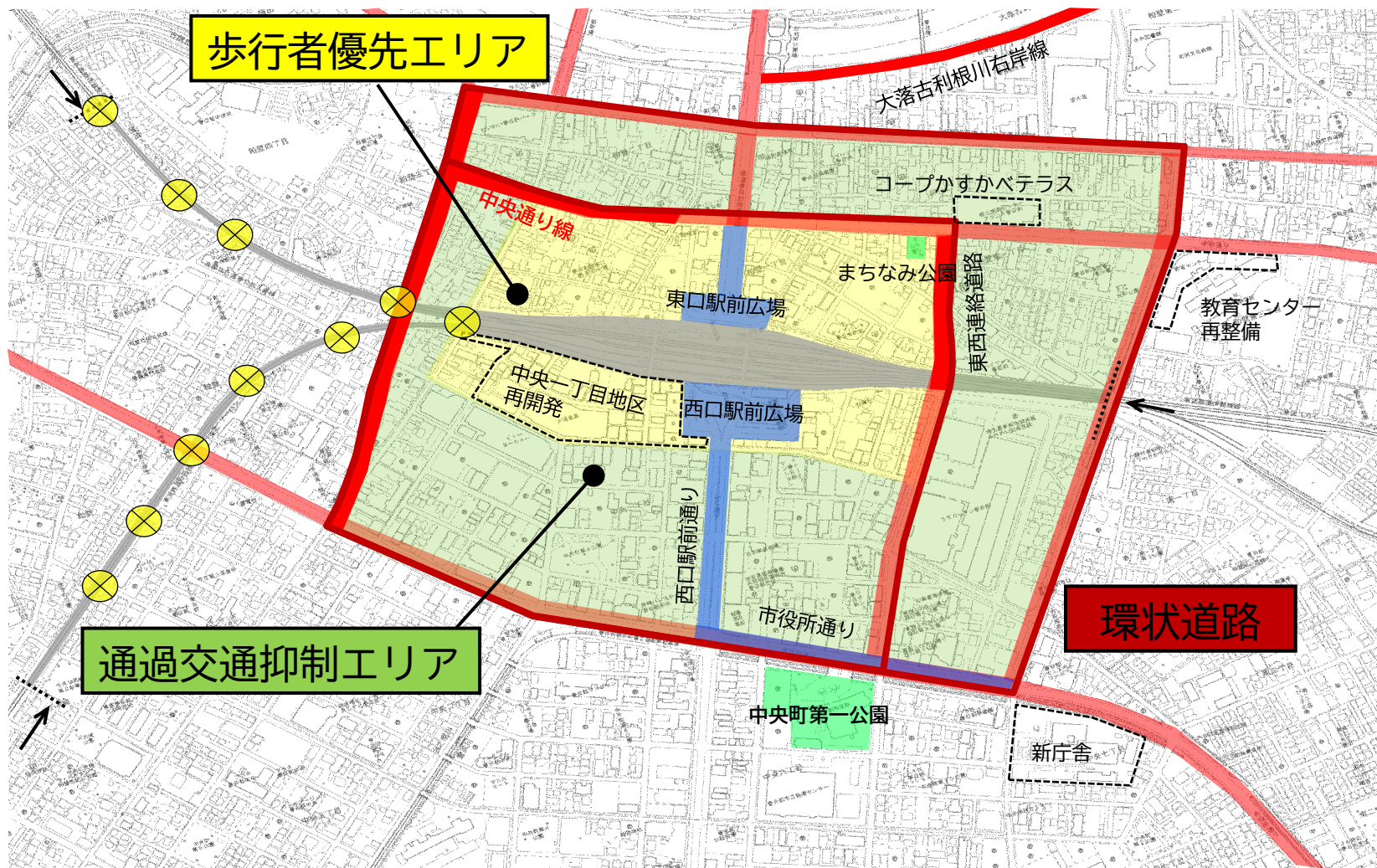
- ・イベント会場に乗り入れ出来ない
- ・上下水道や電気設備を充実してほしい

など

引用：甲府市「甲府まちなか未来ビジョン2024」 公開資料
<https://www.city.kofu.yamanashi.jp/tiikidezain/documents/documents/vision2024.pdf>

公共施設の整備前から民間の意見を取り入れ、利活用を促し、賑わいの創出、魅力の向上を図り、地域の活性化を推進する必要がある

2. 今後の都市基盤整備などの動向



- 新規整備 (道路)
- 再整備 (道路)
- 再整備 (公園)
- X 踏切 (除却)
- 鉄道の高架化区間

鉄道の高架化

100年に一度

鉄道開通から
139年




東西回遊性の向上

東西をまたぐ幹線道路

現在

1本 ⇒ 3本

内谷陸橋
東西連絡道路
袋陣屋線



整備される公共空間

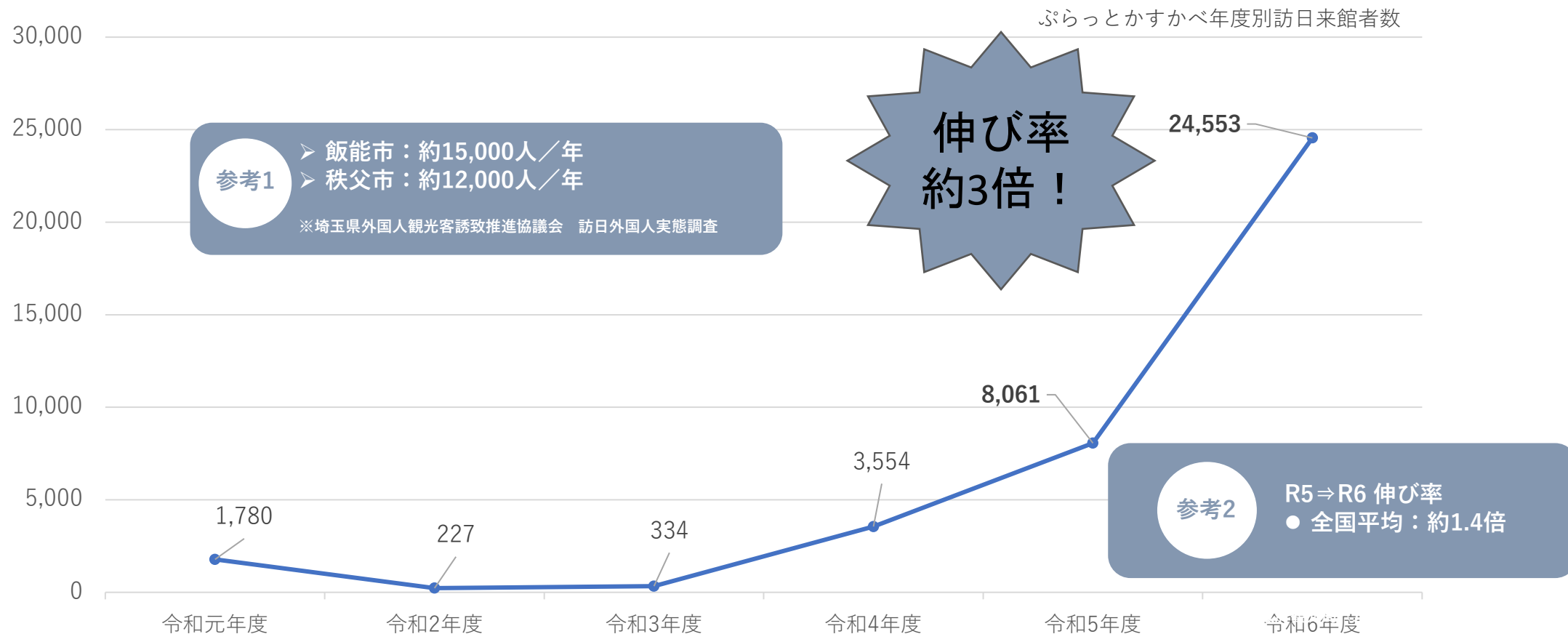
幹線道路 **3** 路線

公園 **2** 箇所

駅前広場 **2** 箇所

2. 今後の都市基盤整備などの動向

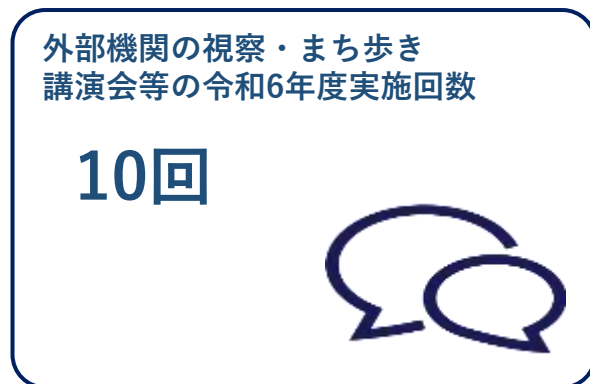
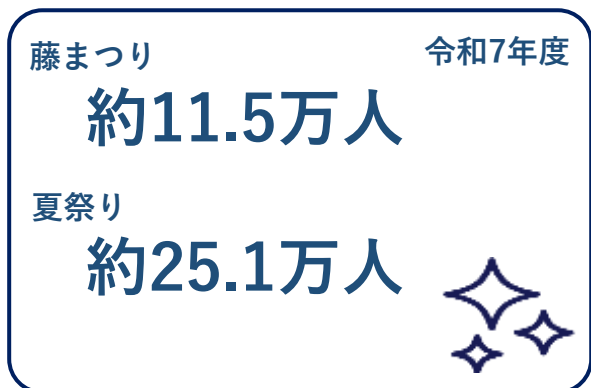
クレヨンしんちゃんの効果もあり、外国人来街者がR5→R6で約3倍増加している。



出展：ぶらっとかすかべアンケート

都市施設の有効な利活用及び観光部局との連携により、まちの活性化が期待できる。

来街者のポテンシャル



2. 今後の都市基盤整備などの動向

- ・都市再生特別措置法の改正など、民間主体のまちづくりに対する法整備。
- ・民間ノウハウを活用した、良質な公共サービスの提供や地域活性化の推進。

⇒官民連携は民間側にもメリットがあるため、近年、全国的にまちづくりの潮流となっている。



春日部のポテンシャルを活かした上で、民間ノウハウを活用し、市民目線に立った良質なまちづくりを実現することで、中心市街地の課題解決を図るため、民間主体の「官民連携まちづくり」の推進が必要。

FIRST STEP (R7)

①まちのことに主体的に取り組みたい人で**エリアプラットフォームを構築**

➤官民で“まち”のことを話し合える場の構築

SECOND STEP (R8)

②プラットフォームで共通したまちの**未来ビジョン**を考え、まとめる

THIRD STEP (R9・R10)

③未来ビジョンに沿って実行プランを考え、**社会実験などを試みる**



自走した運営を目指す

エリアプラットフォーム（AP）によって期待される効果

APによる
まちづくりの
コントロール

賑わいの
創出

まちづくりの
担い手の拡大

行政手続きの
円滑化

など

官民連携による 中心市街地の活性化

- 1.はじめに
- 2.春日部駅高架化に関するご説明
- 3.受託者CCCのご紹介
- 4.本プロジェクト内容のご説明
- 5.質疑応答
- 6.アンケートご協力をお願い

カルチャー・インフラを、つくっていくカンパニー

Culture Convenience Club Co., Ltd.



TSUTAYA BOOKSTORE

蔦屋書店
TSUTAYA BOOKS

T-SITE



リアルな生活提案の場TSUTAYA・蔦屋書店などの企画運営管理
T-SITE等の商業施設開発、約80店舗のスターバックス直営運営



TSUTAYA
Conditioning

TSUTAYA
Trading Card

CCC ART LAB

CCC MUSIC LAB

CCC
OUTDOOR LAB

トレーディングカード・ウェルネス事業、
アート・音楽・アウトドア・車 など生活提案事業運営と業態開発



Platform

Entertainment
/ Lifestyle
Contents



Marketing
Business

CCC

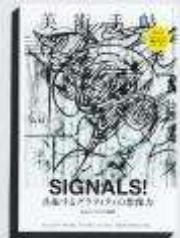
Publishing
Business



NEKO PUBLISHING CO.,LTD.



徳間書店



雑誌、書籍、その他編集物の制作・出版事業

会員数(有効ID数)約1.3億人、提携店舗15万店舗以上で
ご利用できるネットワークとマーケティング事業



SHARE LOUNGE

Olive
LOUNGE

GREEN FUNDING
by T-SITE



New
Business

Public
Facility

武雄市図書館
TAKEO CITY LIBRARY

多賀城市立図書館
TAGAIO CITY LIBRARY

高梁市立図書館
TAKAHASHI CITY LIBRARY

encross



シェアラウンジ、オリーブラウンジ、共創コミュニティ、クラウドファンディング等
新領域開発を含むコミュニケーションデザインおよびコンサルティング事業

自治体と連携した、図書館や公共施設を中心とした市民生活の提案
公共・地方創生事業および創業支援事業

ビジョン 世界一の企画会社

私たち、カルチュア・コンビニエンス・クラブ（CCC）がいう「企画」とは、
ライフスタイルに革命を起こすような仕組み、つまり、生活を新しくするインフラやプラットフォームのことです。
「こんな生活はどうですか」と、ライフスタイルの提案をして、それを誰でも利用できるインフラにすることなのです。

新しいライフスタイル提案

ミッション カルチュア・インフラを、 つくっていくカンパニー。

CCCはホログラムのように変化する時代と私たちのライフスタイルに対して、
店舗、オンラインサービス、カードサービス、One to Oneサービスなど、
生活のあらゆるフェイズを通じ、「自分らしさ」＝「My Style」を持っている人々へ、
新しい「ライフスタイルの提案」をしつづけることで、
「ヒトと世の中をより楽しく幸せにする環境＝カルチュア・インフラ」をつくっていきます。

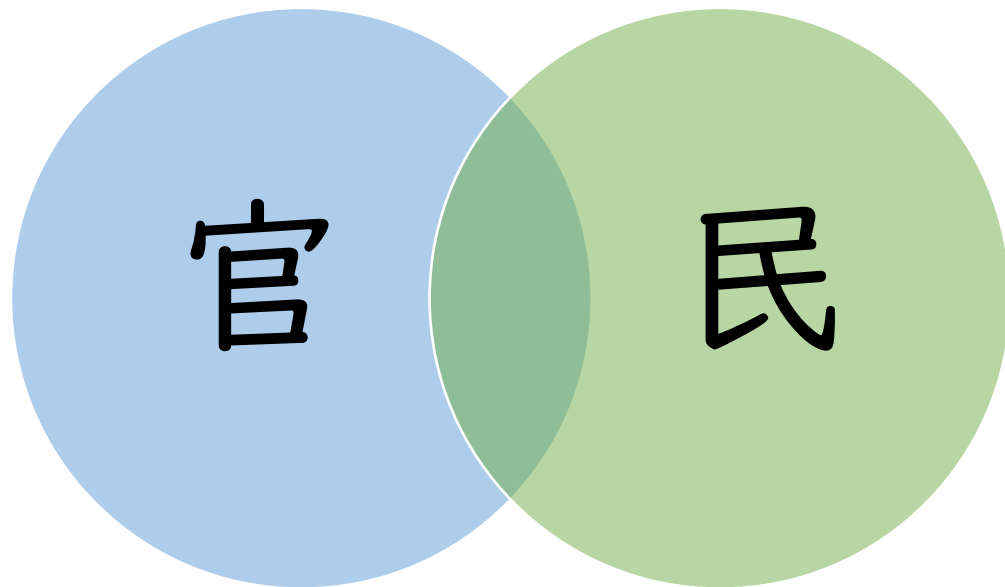
ヒトと世の中をより楽しく幸せにする環境づくり

周南市立德山駅前図書館

S H U N A N C I T Y L I B R A R Y

- 1.はじめに
- 2.春日部駅高架化に関するご説明
- 3.受託者CCCのご紹介
- 4.本プロジェクト内容のご説明
- 5.質疑応答
- 6.アンケートご協力をお願い

政府と民間。または、公務員と民間の人
(国語辞典ONLINEより)



政府
行政・自治体

民間
企業や生活者



引用:国土交通省「官民連携まちづくりについて」公開資料
官民連携まちなか再生推進事業(官民連携都市再生推進事業制度)より
<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/content/001858380.pdf>

背景・必要性

- ◆ 頻発・激甚化する自然災害に対応するため、災害ハザードエリアにおける新規立地の抑制、移転の促進、防災まちづくりの推進の観点から総合的な対策を講じることが喫緊の課題
- ◆ 併せて、生産年齢人口減少、社会経済の多様化に対応するため、**まちなかにおいて多様な人々が集い、交流することのできる空間を形成し、都市の魅力を向上させることが必要**
⇒ **安全で魅力的なまちづくりの推進が必要**

「国土強靱化基本計画」「経済財政運営と改革の基本方針2019」「成長戦略実行計画・成長戦略フォローアップ・令和元年度革新的事業活動に関する実行計画」「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」(閣議決定)において、居心地が良く歩きたくなるまちなかづくりの促進、災害リスクの高いエリアの立地規制やエリア外への移動促進、スマートシティの推進、コンパクト・プラス・ネットワーク等を位置づけ

計画に基づく「居心地が良く歩きたくなる」空間の創出

・都市再生整備計画に基づく「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりのための取組を、法律・予算・税制等のパッケージにより支援

・市町村等による歩行者滞在空間の創出（街路の広場化等）



[予算] 交付金等による支援

・民間事業者による民地部分のオープンスペース化 (①) や建物低層部のガラス張り化等 (②)



[税制] 固定資産税の軽減
[予算] 補助金による支援



・駐車場の出入口の設置を制限（メインストリート側ではなく他の通りに駐車場の出入口を設置）



・民間事業者が公園管理者と締結する協定に基づき、公園内にカフェ・売店等を設置

・都市再生推進法人*がまちづくり活動の一環としてベンチの設置、植栽等を実施

*都市再生推進法人：NPO、まちづくり会社等の地域におけるまちづくり活動を行う法人（市町村が指定）



[金融] 低利貸付による支援



・イベント実施時などに都市再生推進法人が道路・公園の占用手続を一括して対応

地域独自の課題を発見し解決する



北浜テラス (大阪市)
北浜水辺協議会

官民にかかわらず、まちの空間資源を使いこなす



クッチーナ・ディ・トリヨン (北九州市)
北九州家守舎

エリアの
価値を高める

人間中心の視点で居心地よい環境をつくる



丸の内仲通り (東京都千代田区)
大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会
+ NPO法人 大丸有エリアマネジメント協会

連続立体交差事業を契機として官民連携によるまちづくりを推進し、「春日部市中心市街地まちづくり計画」および「かすかべウォークカブルガイドライン」の趣旨を踏まえ、まちづくりや地域課題の解決に関心を持つ方々で構成されるエリアプラットフォームの構築を支援する



官民連携の
エリアプラットフォーム構築

▼

まちづくりの**未来ビジョン**策定

▼

自立自走型の運営体制・組織づくり

▼

春日部駅周辺の持続的な発展
にぎわいづくりへ

左図引用:国土交通省「官民連携まちづくりについて」公開資料
官民連携まちなか再生推進事業(官民連携都市再生推進事業制度)より
<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/content/001858380.pdf>

時代背景・課題

- 少子高齢化や生産年齢人口減少により、全国の自治体は財政制約や公共施設の老朽化といった課題に直面
- 活力ある地域経済の実現には、従来の行政主導だけでなく、民間の知恵と資源を活かす公民連携が不可欠

社会の動き

- 国土交通省が推進する「官民連携まちづくり」では、**空間資源活用と生活者視点**が重視され、地域課題解決と新たな人の流れの創出に期待

春日部の課題

- ① 商店街の活力低下/まちの「スポンジ化(低未利用地化)」 ② 購買行動の市外流出
- ③ 公共施設の利活用 ⇒ 民間の意見収集&利活用を促進し、にぎわい・魅力の創出へ

未来
ビジョン

エリア
プラット
フォーム

目的/ 実施内容

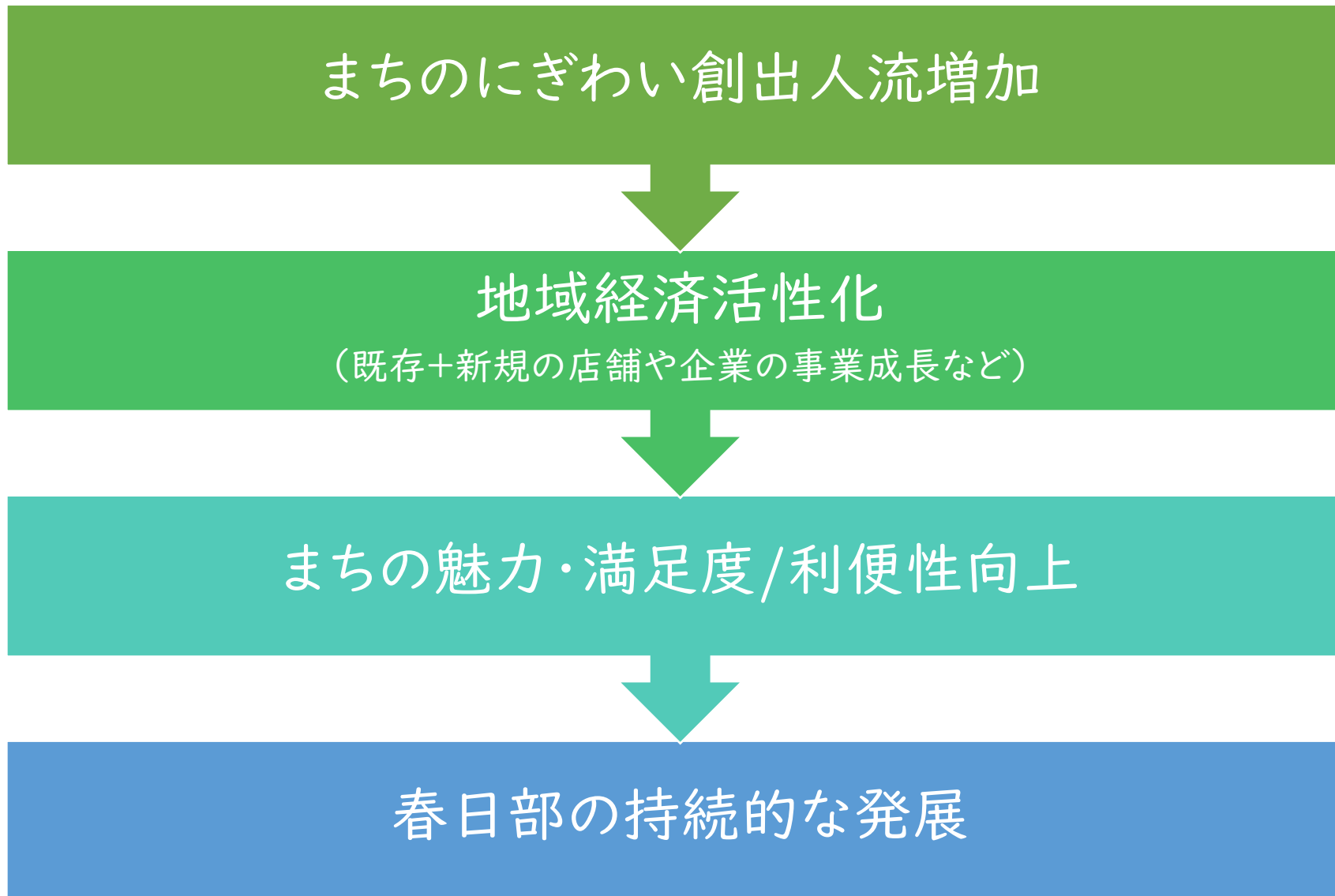
- 今回の事業を「春日部の未来を描くまちづくり」の機会と捉え、公民学連携体制を構築し**地域の価値と人の流れ・利益**(移住定住/商業/観光等の発展)を創出するプロジェクト
 - ステークホルダーが主体的にまちづくりを推進するエリアプラットフォームを構築
 - まちづくりにおける未来ビジョン策定⇒行動指針となるコンセプトブック作成⇒社会実験⇒仕組み化

私たちの 強み

- **生活者視点**で空間資源の活用やまちづくりを推進
 - 生活者データベースを活用した課題解決力(例:ニーズ/ペルソナ可視化など)
 - 商業/公共施設におけるBOOK&カフェを起点とした居心地のよい空間設計
 - にぎわいや人の流れを生み出すイベントプロデュース
 - エリアプラットフォームの先駆者(協力会社)と共に推進

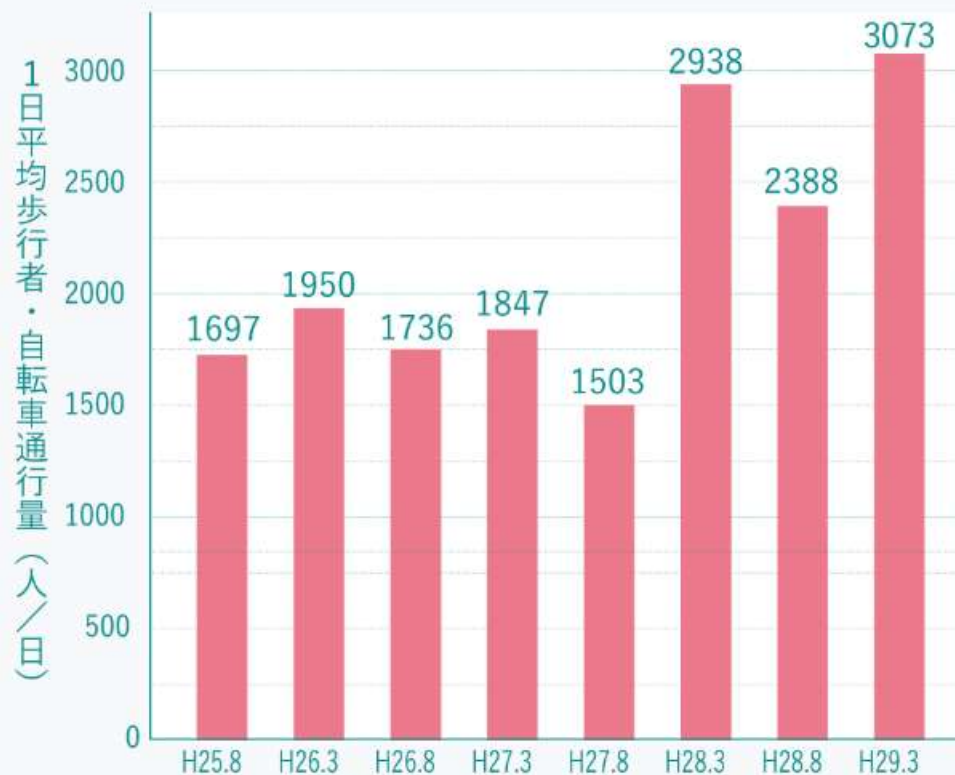
生活者
視点





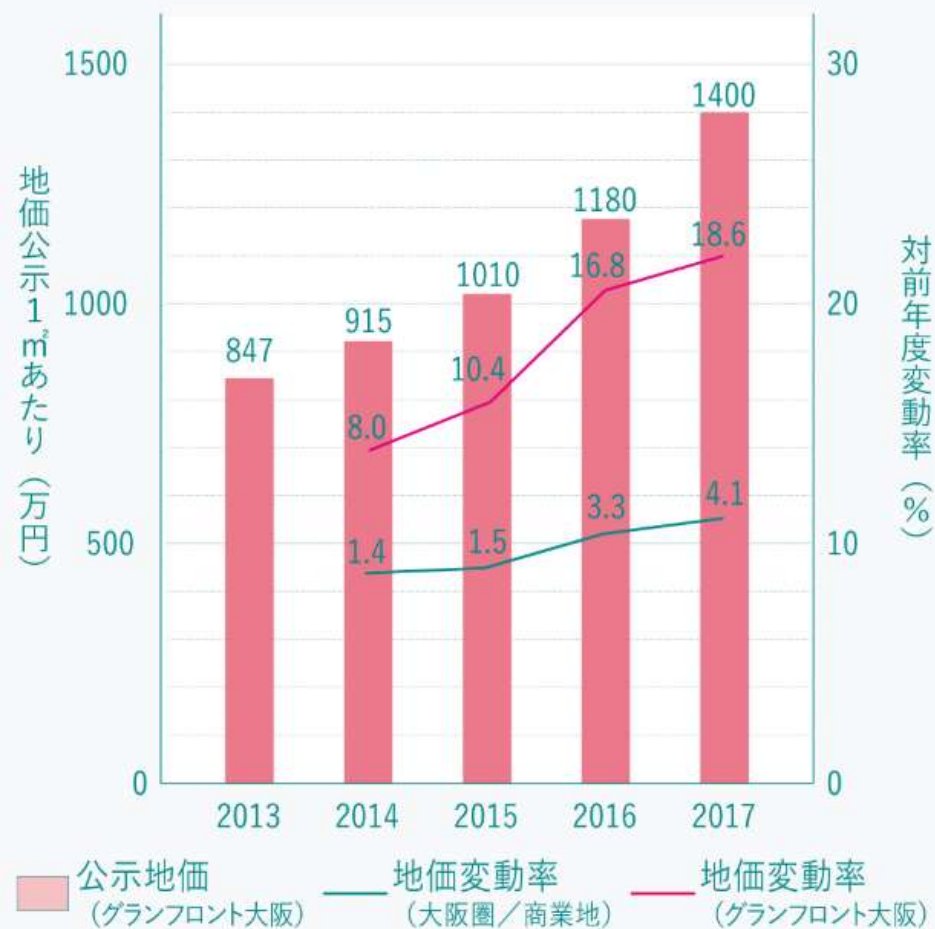
来街者や滞在時間の増加

公共と民間の空間が一体となった、居心地のよい都市空間の形成や、エリアの特性を活かしたコンテンツ（機能）の集積形成、まちなかでのアクティビティを創造するきっかけづくりなどの都市再生の取り組みにより、来街者数や滞在時間などの増加といった効果が生まれます。日南市の中心市街地（商業地エリア）では、都市再生に向けた取り組みにより、歩行者・自転車通行量が大幅に増加しています。



資産価値の維持・向上

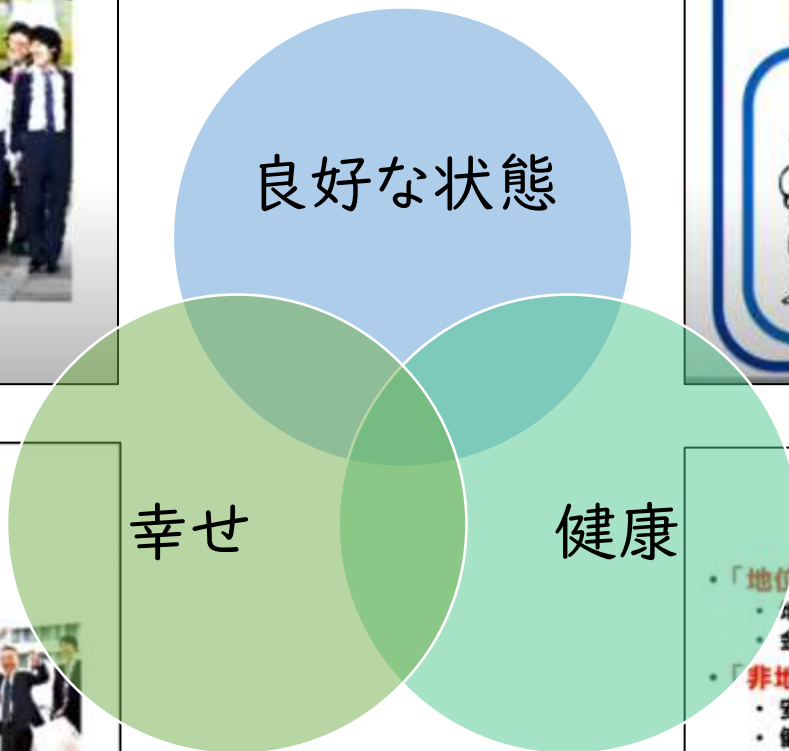
美しい街並みや安全・安心で快適な質の高い環境の形成など、ハード整備の段階から、事業後、その効果を高めるソフトの導入まで、住民を含む多様な主体が継続的に取組むことにより、土地や建物の不動産価値が周辺に比べて高まったり、下落しにくくなるといった効果が期待できます。グランフロント大阪の公示地価（1m²あたり）は年々上昇しており、地価変動率も、大阪圏／商業地に比べて、高い値で、年々、増加しています。



ウェルビーイングとまちづくり




慶應義塾大学 前野隆司



幸福度とパフォーマンスの関係

創造性 生産性 幸福度の高い社員の創造性は3倍、生産性は31%、売上は37%高い [Lyubomirsky, King, Diener]

欠勤率 離職率 幸福度の高い社員は欠勤率が41%低く [George, 1989]、離職率が59%低く [Donovan, 2000]、業務上の事故が70%少ない [キャラップ]





ハーバードビジネスレビュー2012年5月号「幸福の戦略」P62-63

© Takashi Maeno

「幸福学(well-being study)」の基礎

- 「地位財」型の幸せ=長続きしない！
 - 地位財=他人と比べられる財
 - 金、モノ、社会的地位 ... 金銭欲、物欲、名誉欲の充足
- 「非地位財」型の幸せ=長続きする！
 - 安全など、環境に基づくもの ... 社会的に良好な状態
 - 健康など、身体に基づくもの ... 身体的に良好な状態
 - 心的要因(幸せの4つの因子) ... 精神的に良好な状態

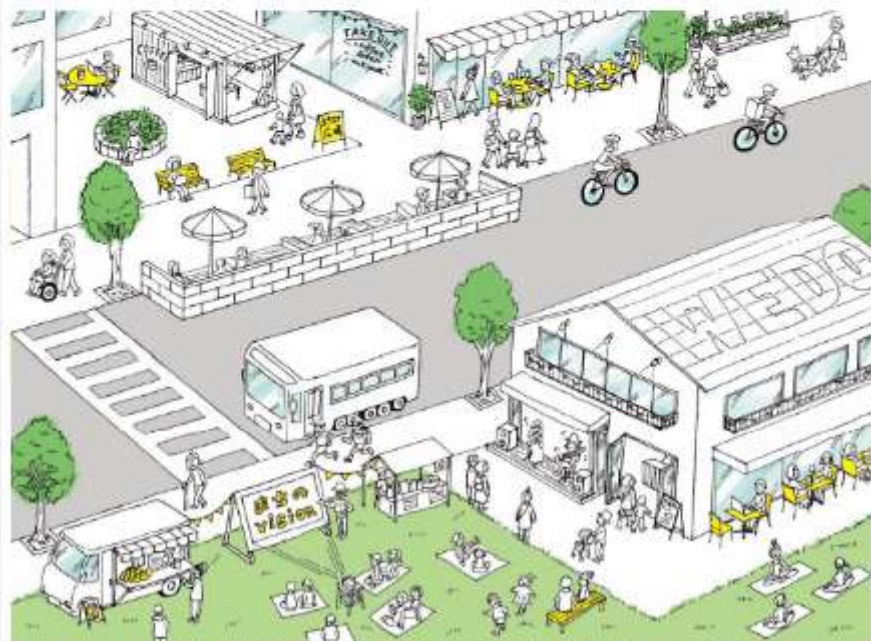
- 自己実現と成長(やってみよう因子)、強み、主体性
- つながりと感謝(ありがとう因子)、利他、多様性
- 前向きと楽観(なんとかなる因子)、チャレンジ精神
- 独立と自分らしさ(ありのままに因子)、自分軸

© Takashi Maeno

官民連携 まちづくりの 進め方

都市再生特別措置法に基づく
制度の活用手続き



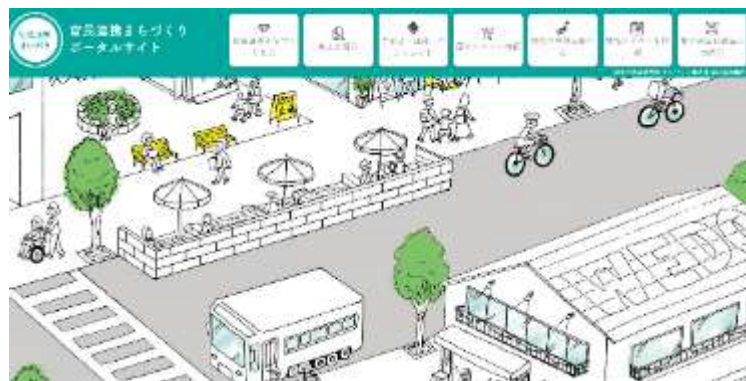
国土交通省都市局まちづくり推進課官民連携推進室 2024.2 ver.1

この手引きは、都市再生整備計画を活用した民間主体によるまちづくりの推進を図るための法制度（＝「官民連携まちづくりの取組」）を、実際のまちづくりにうまく活用していただけるよう、市町村や都市再生推進法人等の皆さまに向けて、制度の内容やメリット、活用プロセスなどを解説したものです。

この手引きが、魅力あるまちづくりを進めるサポートとなれば幸いです。

・この手引きの内容は、国土交通省のウェブサイト「官民連携まちづくりポータルサイト」に掲載されています。

https://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_machi_tk_000047.html



公民連携の役割分担

民間の動き・体制

三の丸エリアプラットフォーム（仮称）

ビジョンを実現していくための組織。界限ごとに活動母体となる実行体制を組成し、界限ごとに具体的アクションを進める。

ぜひ
参画して
ください！



行政の動き・体制

三の丸エリア庁内プロジェクトチーム

ビジョンの実現に向け、関連部署をテーマごとにチーム化し、部局横断の体制で民間の取組みをバックアップする。

テーマに
応じた
チーム体制



連携

事務局

松本市
お城まちなみ
創造本部

【体制・役割分担】

民間の取組をバックアップする
庁内プロジェクトチームを
テーマごとに構築



事務局を行政が担い
行政内の情報を集約して
民間と情報連携

エリアが目指す暮らし

松本城三の丸エリアの会言葉

誰かに語りたくなる暮らし

松本城三の丸エリアが目指すのは、お気に入りの場所を持つことができ、会いたいと思える人がたくさんいて、チャレンジしやすくなるような環境です。そして、それらの喜びをお互いに語り合うことでまちへの愛着が生まれ、所狭ない日々の暮らしを支える心も自然と育まれていきます。

<p>何気ない日々の暮らしを楽しむ</p> <p>豊かな自然、多様な文化、人とのつながりに囲まれて暮らす。五感を研ぎ出すのは、日常の楽しみ。「偶然の出会い」</p>	<p>お気軽に入りの居場所がある</p> <p>いつものカフェや水辺の遊び場、音楽体験が楽しめる。お気軽に入りの居場所も複数ある。「居場所の多様さ」</p>	<p>チャレンジしたくなる</p> <p>趣味や習い事、起業家など、表現したい人、挑戦したい人の自由な発想と活動を受け入れてくれる。「寛容さ」</p>	<p>街の物語を感じられる</p> <p>歴史や文化や多様な個性。社風に響かす喜びをお互いに語り合うことで醸成される。「街への愛着」</p>	<p>会いたい人がいる</p> <p>新しいお店やショップのオーナー、若手の作家さんや山登りの仲間。趣味嗜好が繋がっていく。「顔が見える繋がり」</p>
---	---	--	---	---

基本方針

地元の人が「誰かに語りたくなる暮らし」をつくる。
そして、訪れる人が「何度でも通いたくなる街」を目指す。

<p>暮らす人</p> <p>エリアを暮らす人が、その魅力を伝えること、それは訪れる人への「おもてなし」</p> <p>目指すこと</p> <p>地元の人にとってより豊かで魅力のある暮らし</p>	<p>暮らす人と訪れる人が、真心相通く共生活し、愛される</p> <p>松本城三の丸エリア</p> <p>暮らしの場</p> <p>「誰かに語りたくなる暮らし」がある街</p> <p>+</p> <p>観光の場</p> <p>何度でも通いたくなる街</p>	<p>訪れる人</p> <p>エリアを訪れる人が、その魅力を伝えること、それは全国・世界への「発信」</p> <p>継続的に得られること</p> <p>訪れる人にとっても魅力的な体験ができる環境</p>
--	--	---

【未来ビジョン/コンセプト】

「誰かに語りたくなる暮らし」



地元の人が

誰かに語りたくなる暮らしをつくる



そして、訪れる人が

何度でも通いたくなる街を目指す

段階的な
まちづくりの
プロセス

令和3(2021)～令和6(2024)年度

令和7(2025)年度～

Step 0

目指す姿と
進め方を考える

Step 1

エリアの
豊かなシーンを
想像する

Step 2

シーンに共感する
仲間を見つける・
増やす

Step 3

小さく
チャレンジする
効果を検証し
改善する

Step 4

これまでの
チャレンジを
日常のシーンへ

三の丸APの役割

界隈間の 情報共有連携促進

- 各界隈で行われるさまざまな動きの集約
- 界隈間での情報共有と連携の促進
- 新たな担い手や活動主体とのネットワークづくり

個々の プロジェクトサポート

- 技術的サポート
(社会実験等の企画支援、許認可等の行政手続き支援、規制緩和など)
- 資金的サポート
(社会実験などに対する活動資金補助：令和5-6年度のみ)
- 広報的サポート
(市内外へのプロモーション・情報発信)

エリアにおける 全体最適化

- 各プロジェクトとエリアビジョンとの整合性の確認／全体コーディネート
- 各種データ収集・分析による社会実験の効果検証とフィードバック

取り組み目的 一例

枡形跡広場の滞在快適性向上

枡形跡広場に日陰や滞留空間を設置し、滞在快適性を高めることを目指します。



滞在快適性向上
社会実験の様子

女鳥羽川の回遊性向上

女鳥羽川の河川敷に渡渉ラインと階段を整備することで、ナワテ通り・中町通り双方への回遊性を向上するとともに、維持管理をしやすくきれいな河川環境を保ちます。



仮設橋設置
社会実験の様子

辰巳の御庭の滞在空間化

辰巳の御庭（松本市道）にベンチやせせらぎデッキ、日陰等を常設設置し、滞在快適性の高い空間とすることを目指します。



滞在空間化
社会実験の様子

エリアサインによる回遊性向上

さりげなく境界を知らせる道標としてのエリアサインを設置することで、訪問者の案内や誘導を行います。主に境界の境界部分に設置することを想定しています。



エリアサイン模型
設置の様子

2年間(令和5-6年度)のチャレンジ一覧

1 女鳥羽川界隈 Metobaリバーサイドプロジェクト

- 【令和5年度】
- 女鳥羽川の草刈り・清掃▷毎週実施
 - ピクニックセットレンタル▷通年
 - Metobaピクニックデイ▷10月7日④、8日④
- 【令和6年度】
- 女鳥羽川の草刈り・清掃▷毎週実施+毎月エクセラン高校と実施
 - 仮設階段設置▷11月4日④~6日④
 - ピクニックセットレンタル▷通年
 - Metobaピクニックデイ▷4月29日④、10月27日④
 - 松本山麓との清掃・ピクニック▷8月17日④

2 松本城大手門跡界隈 六丸通り周辺の公共空間・空き店舗等利用検討会

- 【令和5年度】
- 六丸工鑑祭▷5月27日④/28日④
 - 六丸吉本市▷11月3日④
- 【令和6年度】
- 六丸工鑑祭▷5月25日④/26日④
 - Riverside Bazaar coco soir▷7月27日④
 - 六丸吉本市▷11月3日④

3 大名町界隈 6 松本城南・西外堀界隈 THE SANNOMARU TERRACE プロジェクト

- 【令和5年度】
- 滞在空間の創出(大名町通り)▷通年
 - 三のマルシェ(外堀大通り)▷4月1日④、9月16日④/17日④、10月7日④/8日④
 - ICE・BAR三の丸(内堀大通り)▷11月27日④
- 【令和6年度】
- 滞在空間創出(大名町通り)▷通年
 - 滞在空間創出(南堀大通り)▷8月、1月24日④/25日④
 - 移BAR三の丸(内堀大通り)▷4月6日④/7日④、13日④/14日④



4 土井沢界隈 まちなかりビング

- 【令和6年度】
- 仮設小屋設置▷4月5日④~6日④、8月8日④、8月17日④~23日④など
 - 土井沢まちなかりビング▷10月27日④

5-1 上土・猪町界隈 お城下町まちなかりビング

- 【令和5年度】
- お城下町パフォーマンスフェスティバル▷9月30日④~10月8日④
- 【令和6年度】
- あげつちシネマフェスティバル▷9月21日④/22日④
 - 城下町・アーティスト倶楽部音楽祭▷10月12日④/13日④
 - まつもと演劇祭/お城下町パフォーマンスフェスティバル▷10月11日④~13日④

5-2 上土・猪町界隈 みどり食堂

- 【令和5年度】
- みどり食堂▷4月9日④、8月5日④/6日④、10月14日④/15日④
- 【令和6年度】
- みどり食堂▷9月21日④、10月27日④
 - 日曜・滞在空間常設設置▷9月~通年

9 鷹匠町・北馬場界隈 松本国宝の架け橋プロジェクト

- 【令和5年度】
- タカノバ▷9月16日④オープン~通年
- 【令和6年度】
- タカノバ▷通年
 - アウトドア&防災フェス▷9月21日④
 - 国宝の架け橋りビング▷11月9日④

三の丸AP主体 大名町通りフルフラット化社会実験

- 【令和6年度】12月22日④

三の丸AP主体 エリアサインプロジェクト



Metobaピクニックデイ



Riverside Bazaar coco soir (ココソワール)



滞在空間創出(大名町通り)



お城下町パフォーマンスフェスティバル

効果検証総括 (令和5-6年度)

ビジョン

誰かに語りたくなる暮らし

何気ない日々の暮らしを楽しむ 「偶然の出会い」	お気に入りの居場所がある 「選択肢の多様さ」	チャレンジしたくなる 「寛容さ」	街の物語を感じられる 「街への愛着」	会いたい人がいる 「顔が見える繋がり」
----------------------------	---------------------------	---------------------	-----------------------	------------------------

効果検証結果

誰かに語りたいたい・伝えたい：93%

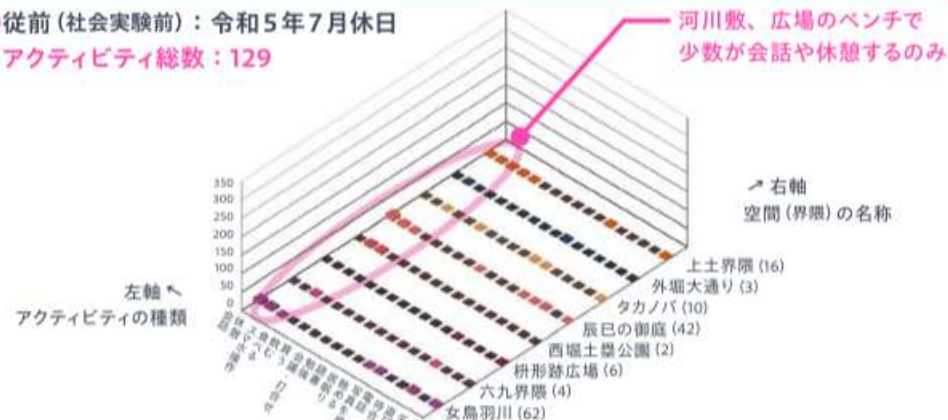
<p>偶然の出会いの創出</p> <p>出会いがあった：71%</p> <p>まちを訪れるきっかけの創出</p> <p>初めて訪れた：39%</p> <p>高い満足度</p> <p>満足・やや満足：92%</p>	<p>多様なアクティビティの創出</p> <p>アクティビティ数の増加</p> <p>従前：129 ↓ 実施時：3,845</p> <p>アクティビティの種類増加</p> <p>心地よい滞在・歩行環境の創出</p> <p>心地よく利用した/歩いた：98%</p> <p>市内/市外双方の利用の創出</p> <p>市内外の方に利用された</p>	<p>各種表現/挑戦の受け入れ</p> <p>新たなチャレンジが多くなされた</p> <p>様々な新しいチャレンジや表現活動を受け入れた</p>	<p>長時間の滞在の創出</p> <p>1時間以上の長時間滞在も多くみられた</p> <p>「また来たい」という期待感の創出</p> <p>また来たい：93%</p>	<p>社会活動の創出</p> <p>社会活動のアクティビティ数の増加</p> <p>従前：43 ↓ 社会実験：2,648</p> <p>多様な世代/属性の利用</p> <p>幅広い世代、属性の方の利用が見られた</p>
---	--	---	--	--

%表記は社会実験のアンケート結果を示す

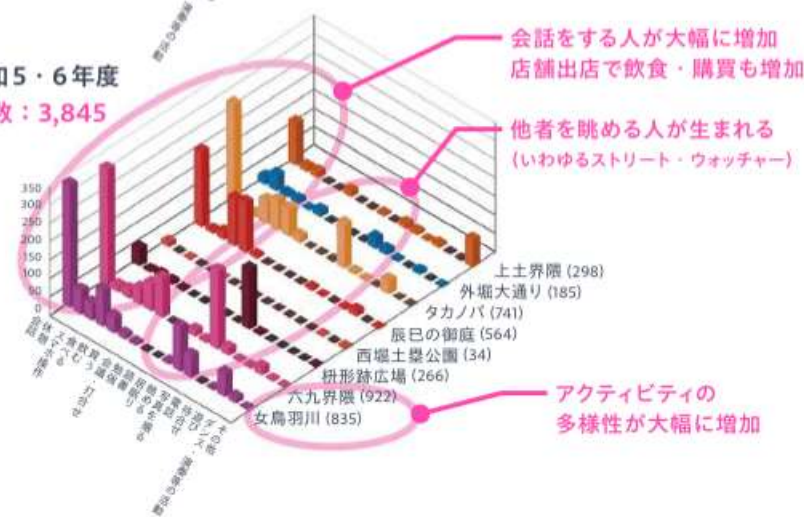
令和5-6年度の各社会実験が、エリアビジョンで掲げる「誰かに語りたくなる暮らし」の実現に寄与したと言えます

アクティビティ調査：従前と比較し多様なアクティビティが創出された

●従前 (社会実験前)：令和5年7月休日
アクティビティ総数：129



●社会実験時：令和5・6年度
アクティビティ総数：3,845



春 日 部

どんなまちになったら良い？

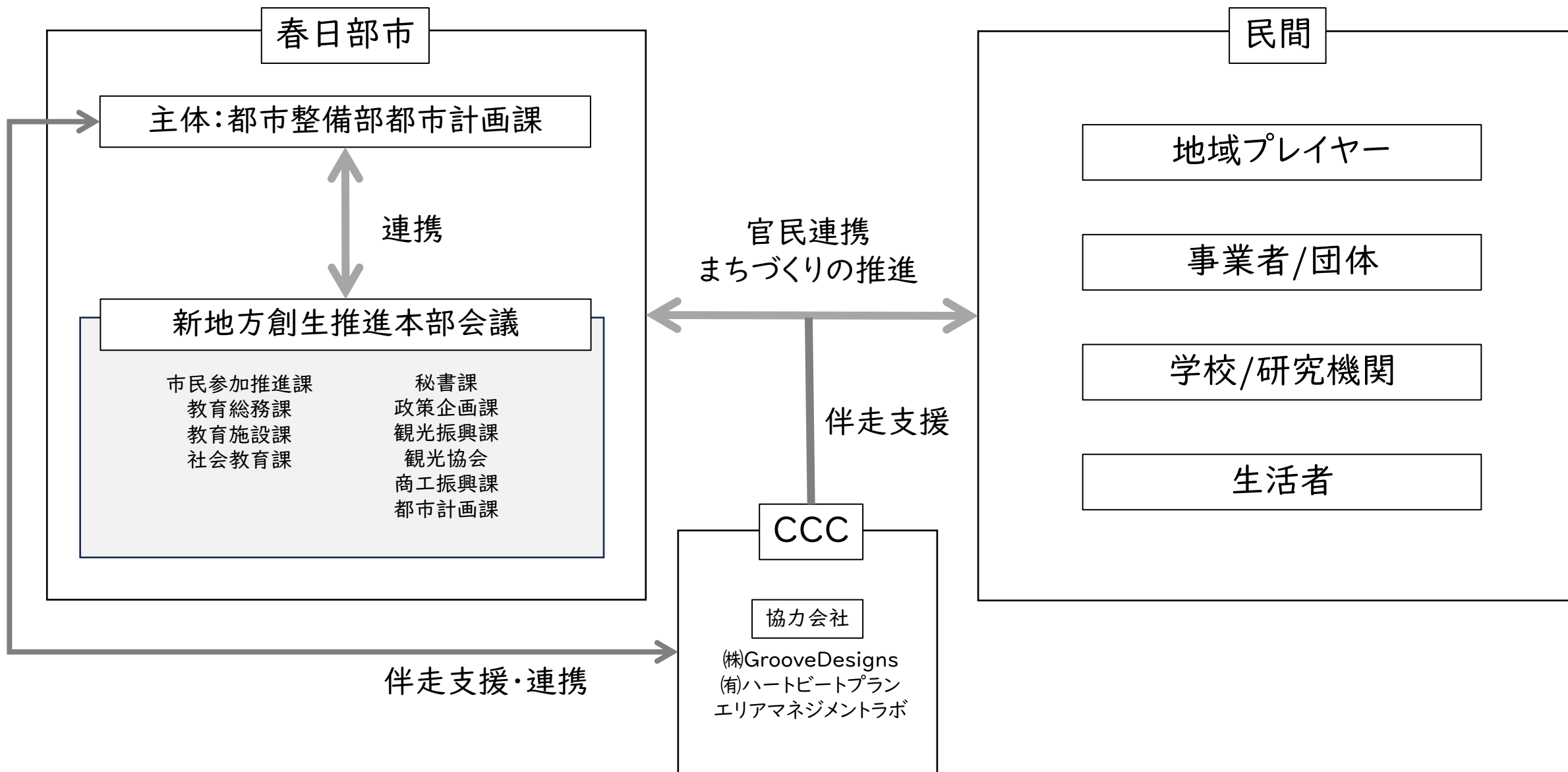
どんなまちにしたい？

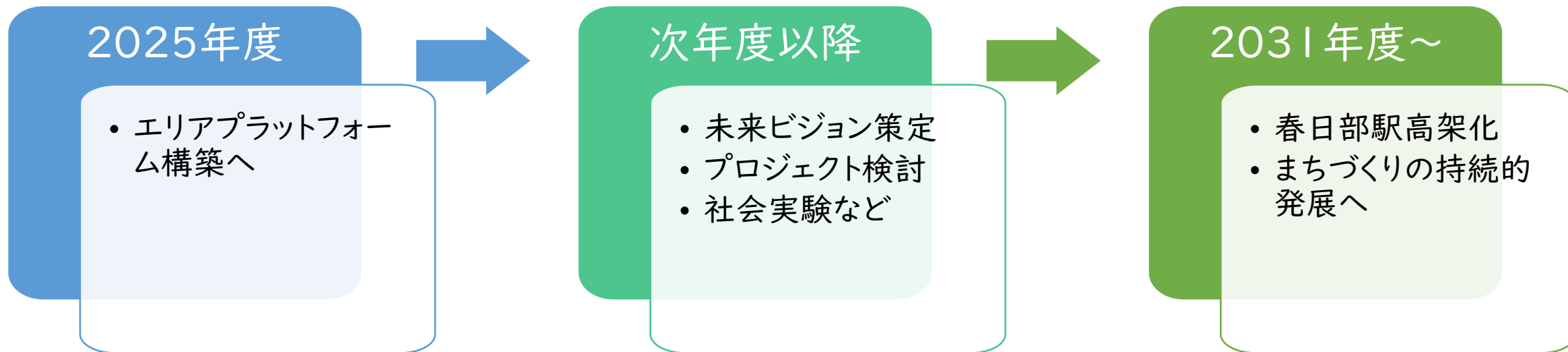
どんなまちづくりが必要？

駅 周 辺

まちづくりから
どんな効果が生まれたら良い？

体制図





2026年1～2月にキックオフ会を開催予定

- 1.はじめに
- 2.春日部駅高架化に関するご説明
- 3.受託者CCCのご紹介
- 4.本プロジェクト内容のご説明
- 5.質疑応答
- 6.アンケートご協力をお願い

- 1.はじめに
- 2.春日部駅高架化に関するご説明
- 3.受託者CCCのご紹介
- 4.本プロジェクト内容のご説明
- 5.質疑応答
- 6.アンケートご協力のお願

春日部 駅周辺

どんなまちになったら良い？
どんなまちにしたい？どんなまちづくりが必要？
まちづくりからどんな効果が生まれたら良い？

右記QRコードより、
アンケート回答のご協力をお願いします
※25年8月27日（水）まで

【アンケート】春日部駅周辺のエリアプラットフォーム構築に向けた官民連携まちづくり説明会

